# 湖沼データ シェープファイル、CSV、TIFF の仕様について

### 1.ファイル命名規則

# 【シェープファイル】

水深点ポイントデータ	biwako <sup>%1</sup> -lf-2013 <sup>%2</sup> _dpp
等深線ラインデータ	biwako <sup>%1</sup> -lf-2013 <sup>%2</sup> _dpc
湖岸線ラインデータ	biwako <sup>*1</sup> -lf-2013 <sup>*2</sup> _srl
底質ポイントデータ	biwako <sup>**1</sup> -bm-2013 <sup>**2</sup> _btm
水生植物ポイントデータ	biwako <sup>%</sup> 1-wp-2013 <sup>%</sup> 2_plp
水生植物ポリゴンデータ	biwako <sup>%1</sup> -wp-2013 <sup>%2</sup> _pls

拡張子は、「.shp」、「.shx」、「.dbf」、「.prj」とする。

# [CSV]

水深グリッド   biwako <sup>*1</sup> -dem-2013 <sup>*2</sup> _10m <sup>*3</sup>
--

拡張子は、「.csv」とする。

# [TIFF]

水深グリッド	biwako <sup>**</sup> 1-dem-2013 <sup>**</sup> 2_ras
--------	---

拡張子は、「.tif」とする。

※1 湖沼名 ※2 データ完成年 ※3 グリッドサイズ (m 単位)

# 2.シェープファイルの仕様

# 水深点ポイントデータ

定義

水深点を示すポイントデータ。

# 属性

# 水深值

測深基準水面から湖底までの深さ。

<取得基準>

m 単位。

小数点以下一桁まで表記。

### 基準水面高

測深基準水面の標高値。

<取得基準>

m 単位。

小数点以下二桁まで表記。

# 等深線ラインデータ

定義

等深線を示すラインデータ。

# 属性

### 水深值

測深基準水面からの深さ。

<取得基準>

m 単位。

小数点以下二桁まで表記。

# 基準水面高

測深基準水面の標高値。

<取得基準>

m 単位。

小数点以下二桁まで表記。

# 湖岸線ラインデータ

定義

湖岸線を示すラインデータ。

# 属性

ID

データごとに固有にもつ番号。

# 底質ポイントデータ

#### 定義

湖底の表層構成物質を分類し取りまとめたポイントデータ。

#### 属性

#### 底質番号

底質試料を識別するためにつけられたファイル内でユニークな番号または 名称。保存資料に付された番号又は名称を標準とする。

#### 底質分類

底質試料の分類結果。以下の「底質分類」を参照。1:10,000 湖沼図を数値化 した場合、湖沼図上に記載された底質分類を基に「底質分類」の 28 種のい ずれかに分類。

#### 採取年月日

底質試料を採取した年月日。1:10,000 湖沼図を数値化した場合、この属性は 設定されない。

### 分類方法

底質試料を分類するために採った方法。1:10,000 湖沼図を数値化した場合、 この属性は設定されない。

#### レキの重量百分率

粒度分析を行った底質試料に含まれるレキの重量が試料全体の重量に占める割合。分類方法で「粒度分析」が入力された場合に必ず入力。

<取得基準>

小数点以下一桁まで表記。

#### 粗砂の重量百分率

粒度分析を行った底質試料に含まれる粗砂の重量が試料全体の重量に占める割合。分類方法で「粒度分析」が入力された場合に必ず入力。

<取得基準>

小数点以下一桁まで表記。

#### 中砂の重量百分率

粒度分析を行った底質試料に含まれる中砂の重量が試料全体の重量に占め

る割合。分類方法で「粒度分析」が入力された場合に必ず入力。

<取得基準>

小数点以下一桁まで表記。

### 細砂の重量百分率

粒度分析を行った底質試料に含まれる細砂の重量が試料全体の重量に占める割合。分類方法で「粒度分析」が入力された場合に必ず入力。

<取得基準>

小数点以下一桁まで表記。

#### 泥の重量百分率

粒度分析を行った底質試料に含まれる泥の重量が試料全体の重量に占める 割合。分類方法で「粒度分析」が入力された場合に必ず入力。

<取得基準>

小数点以下一桁まで表記。

#### 泥炭混じり

底質試料に泥炭が含まれることを示すフラグ。

<定義域>

true 泥炭が含まれる。

false 泥炭が含まれない。

### 軽石混じり

底質試料に軽石が含まれることを示すフラグ。

<定義域>

true 軽石が含まれる。

false 軽石が含まれない。

#### 貝殻混じり

底質試料に貝殻が含まれることを示すフラグ。

<定義域>

true 貝殻が含まれる。

false 貝殼が含まれない。

「底質分類」

#### R=岩石

G=レキ

S=砂

M=泥

Pt=泥炭

Sh=貝殼

cS=粗砂

mS=中砂

fS=細砂

GS=砂混じりレキ

GM=泥混じりレキ

SG=レキ混じり砂

SM=泥混じり砂

MG=レキ混じり泥

MS=砂混じり泥

cSG=レキ混じり粗砂

cSM=泥混じり粗砂

mSG=レキ混じり中砂

mSM=泥混じり中砂

fSG=レキ混じり細砂

fSM=泥混じり細砂

GSM=レキ砂泥

GMS=レキ泥砂

SGM=砂レキ泥

SMG=砂泥レキ

MGS=泥レキ砂

MSG=泥砂レキ

Sip=特定不能(湖沼図の表記から底質分類へ特定が不可能なもの)

# 水生植物ポイントデータ

# 定義

水生植物調査地点における植物の種類、分布状況等を取りまとめたポイントデータ。

# 属性

### 取得項目

「浮葉植物」「沈水植物」のいずれか。

# 水生植物ポリゴンデータ

#### 定義

てい水植物の分布状況等を取りまとめたポリゴンデータ。

### 属性

# 取得項目

「てい水植物」

# 3. CSV の仕様

#### 定義

水深グリッド (DEM) データを csv の形式にしたもの。

データは、(X,Y,Z) 座標で格納されており、X 軸は南から北への方向、Y 軸は西から東の方向、Z 軸は測深基準面から湖底までの深さ。

### 属性

### X

X軸の値

<取得基準>

m 単位

小数点以下一桁まで表記。

#### Y

Y軸の値

<取得基準>

m 単位

小数点以下一桁まで表記。

# **DEPTH**

Z軸の値

- ・湖沼外の範囲は「-9999」
- ・湖沼内の未測深域は「-1111」

<取得基準>

m 単位

小数点以下二桁まで表記。

# 4. TIFF の仕様

# 定義

水深グリッド (DEM) データの水深と位置の情報を持った GeoTIFF。 ※水深グリッド (DEM) については「湖沼データ製品仕様書」を参照。

# 5.空間参照系

X座標、Y座標については、平面直角座標系とする。